



人魚の肉、食べようか....

葉月螢 豊田奈千甫

星野建一郎 渡辺智江 キタモトマサヤ 芥正彦

プロデューサー／鴨田好史・松井良彦
監督・脚本／佐藤訪米 脚本／野口博司
撮影／清水洋策 照明／北井哲男
録音／本村益夫・松陰信彦・西田正広
美術／牧田美智子 編集／藤原公司
整音／浜口十四郎 制作担当／山本希平
音楽／不破大輔

京 極 真 珠

KYOGOKU-XINJU

佐藤訪米監督作品

製作・配給／銀幕工場+team D.P. ©佐藤訪米計画 1997

京極真珠

KYOGOKU-XINJU

佐藤訪米監督作品

'97/60min/16mm/color/standard



道ばたに咲く花が、その蜜を吸う蜂に恋をした。花は狂おしく恋し、その蜂を食べてしまった。
そんな夢のような珠子と鏡子の恋物語。珠子の純愛。その心の鏡としての鏡子。やがて二人は、千年の狂都(=京都)の
はらわ、終末観の甦てに蘇る伝説の詩を産みおとす。

珠子役には、映画初出演の豊田奈千甫。鏡子役には、二年連続ピンク大賞女優賞の葉月螢。
共演に大駱駝艦の星野建一郎。「コケッシーズ」の渡辺智江。そして、伝説の芥正彦。

監督は、京都アンダーグラウンド・シーンを暗躍してきた佐藤訪米。
「錆色の河に沈む太陽の詩人に口無し」等の問題作を発表、眠れる都の夢を撃ちつづけてきた。
プロデューサーには、「追悼のざわめき」でカルト・ムービーを日本に確立させた松井良彦に、
「路上」の鴨田好史。音楽は、「渋谷知らズ」の不破大輔。

現代京都を生々しく写し撮った「京極真珠」は、ここにスーパー・スタイリッシュな伝説となった。

根本 敬 [特殊漫画家大統領]

おっかない映画だ。が、甘美なあど味が残るのは、京都という土地の持つ磁力にもよるのだろう。
それにしては、目に効く映像だ。

ミルクマン斉藤 [groovisions]

現実を侵食する古都の蠱惑であるとか、現代に甦らされた60年代アンダーグラウンド・シーンの亡霊だとか!!
それって「伝統的芸術」じゃないの?

中原昌也 [暴力温泉芸者]

単調な毎日。粗末な食事。暗い部屋。

こんな地獄のような生活を、60分でもいいから体験して欲しい。誰もがラストのヒロインたちの行動に共感するだろう。
そしてエンドクレジットの解放感も、誰もが心動かされるに違いない。

大木温之 [Theピース]

なつかしーばかりでやりきれないです。息つまるわ、逃げたくなるわ、旅にでも出ますか。
(抜粋)

<http://village.infoweb.ne.jp/~xinju/xinju/xinju.html>

■「京極真珠」ニッポン巡業凱旋アンコール'99■

6月5日(土)~11日(金) 6月12日(土)~25日(金)

モーニング&レイトショー・連日朝10:45/夜21:00

★「錆色の河に沈む太陽の詩人に口無し」佐藤訪米監督
連日夜22:05(終映23:10)当日¥1,000均一※6月5日は休映
★6月5日(土)23:00~京極真珠オールナイトSPECIAL!



ホワイティめだ・泉の広場6番出口北へすぐ
シネ・ヌーヴォオ梅田
TEL.06(6365)0094

レイトロードショー・連日夜21:00

★6月12日(土)~25日(金)「路上」鴨田好史監督
連日夜22:10(終映22:50)当日¥1,000均一



河原町三条
京都朝日会館
4F

075(255)6760

<http://www2p.biglobe.ne.jp/~kt-home/asahi/>

特別鑑賞券¥1,200好評発売中!!(当日、一般¥1,500、学生¥1,300の処) お買い求めは、チケットぴあ、劇場窓口、プレイガイド他にて。